

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-07 植木剪定材堆肥化事業										
	□支援部門										
主管課	資源循環課					関連課 環境センター					
分野名	生活環境										
目標 (目標値)	市内で発生する植木剪定材を堆肥化することにより、循環型社会の形成を目指す。										
人口等の データ	データ区分	23年度			22年度			21年度			備 考
	人 口	177,204人			177,161人			176,669人			
	世 帯 数	79,217世帯			78,812世帯			78,131世帯			
運営資源 状 況	事業の対象者数										
	決算値(千円)	134,577			139,451			141,794			
	(国・県)										
	(負担金等)	73,794			78,110			79,114			
	(一般財源)	60,783			61,341			62,680			
	人員配置数	0.5			0.5			1.0			
	人件費(千円)	4,470			4,529			8,973			
	協働の パートナー	(株)富士リバース			(株)富士リバース			(株)富士リバース			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	139,047			143,980			150,767			
	市民1人当 りの経費(円)	785			813			910			
	対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒	横浜市	横須賀市	逗子市	藤沢市	鎌倉市					
	リサイクル率	26.00%	36.10%	23.90%	31.40%	46.70%					
	剪定材 落ち葉	実施 実施なし	実施 実施なし	実施 実施なし	実施 実施なし	実施 実施	※剪定材の資源化を行っているか ※葉の資源化を行っているか				
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)				
一般家庭からの排出量	△	目標値	4,700t	4,750t	5,335t	5,338t	5,391t				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 ▲目標を越え 〇後退		実績値	4,953t	5,120t	5,118t						

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
植木剪定材堆肥化事業(新)	134,577千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	市民及び造園業者等から排出された植木剪定材を中間処理施設まで搬送し、堆肥化事業場において堆肥化処理を行い、生成した堆肥の一部を市民及び農家に配布する事業													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	平成22年度まで燃やすごみとしていた、竹、笹及びシュロ類を植木剪定材として資源化すること開始するため周知を行う。
課題解決のための取組	平成23年度当初からホームページやクリーンステーション看板を利用し周知を行った。また、自治・町内会での説明会でも竹、笹及びシュロ類の資源化について言及するようにした。
未解決の課題	特になし。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		↓ B	課長等名
		③有効性 ○			資源循環課担当課長
		④公平性 ○			小澤 圭介

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
植木剪定材堆肥 化事業(新)	1102	植木剪定材受入事業場維持修繕	1,000	887	■適切 □見直し余地あり
	1102	植木剪定材堆肥化事業業務委託	145,613	131,329	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり